

IPO用の証券口座開設

オプション取引口座・FX外貨証拠金取引口座の選び方

初めて口座開設するとき、どこの口座にすればいいかを探すのは、けっこう骨が折れます。まず、どのような条件で比較すればいいかもわからないはずです。

初めて取引する場合は、とりあえず、既に口座開設して取引している信頼できる先輩のマネを試してみるのが賢明かと思います。

そういう方が身近にいらっしゃれば、聞いてみてください。

ところで、「ある条件」を設定して実際に取引をし、成果が出た・注目の取引先(証券会社)を紹介します。参考にしてください。

証券会社・取引会社は、顧客に対し、サービスの一環として様々な情報を流してくれます。有料情報が無料で読めたりします。そういう意味で、取引しなくても口座だけ持っておくのも良いと思います。

また。リアルトレード画面も各社で違います。見栄えや使い勝手など、あなたに合う会社が見つかるまで、数社の口座を持っておいたほうが良いと思います。特に IPO(新規公開株)は、抽選のため、口座が1社だけでは、当たる確率が低くなります。

●IPO用証券口座開設(完全抽選用)

■[松井証券](#)

ここは、完全抽選です。
完全抽選には必須の証券会社です。

■[オリックス証券](#)

2006年、「収益225万銘柄」比較.com ゲットした人多数出ました！！
当たった人は2日で225万円を手に入れました。

■[ジェット証券](#)

狙い目です。

■[マネックス証券](#)

2006年、「収益225万銘柄」比較.com ゲットした人多数出ました！！
当たった人は2日で225万円を手に入れました。
完全抽選には必須の証券会社です。

■[ジョインベスト証券](#)

日本最強の主幹事証券である野村証券のネット版です。
ここは、はずせません。

■[コスモ証券](#)

完全抽選には必須の証券会社です。

■[楽天証券](#)

完全抽選には必須の証券会社です。

■[カブドットコム証券](#)

完全抽選には必須の証券会社です。

■[丸三証券](#)

ここも割と当たります。

■ [岩井証券](#)

委託販売団にちよくちよく入っています。
幹事案件は少ないですが、顧客数も少ないので穴場です。
今、新規顧客に力を入れてきています。
ということは・・・？

■ [GMOインターネット証券](#)

穴場証券です。

■ [安藤証券](#)

幹事案件は少ないですが、競争率が低いです。穴場です。

■ [日興コーディアル証券](#)

競争率は高いですが、年に数回くらいは当ててくれます。

■ [E*トレード証券](#)

年に1回くらいは必ず当ててくれます。
ちなみに中長期の信用取引でも、金利、手数料、日本で最安です。

■ [エイチ・エス証券](#)

年に数回、主幹事を引き受けるので、はずせません。

■ [丸八証券](#)

地味に幹事やっています。
ある程度のレベルになると、あつたほうがいいでしょう。

■ [ユナイテッドワールド証券](#)

IPO自体はほとんど取り扱いがありませんが、ここ自体が必ず上場すると思います。
香港証券取引所正会員の証券子会社を香港に持ち、中国株取引でもっともおススメ
できる証券会社です。
香港のカレンダーにそって営業し、日本の祝日も取引ができます。

■[かずか証券\(旧ライブドア証券\)](#)

ここは、IPOは、ほとんど当たりませんが、FISCOの情報を載せているので参考になります。

上記の証券会社は、誰でも当たる可能性のある証券会社です。
その分、競争も激しいです。

しかし、口座開設完了まで時間がかかるので、上記の証券会社は、とりあえず、開いておいたほうが良いと思います。いざIPOの申し込みをしたいと思っても、口座が無ければ何もできませんから。

【IPO銘柄選びのポイント】

「儲からなさそうな銘柄」

- ◆『公募価格が、仮条件上限価格より下回った銘柄』
- ◆『東京証券取引所2部(東証2部)及び大阪証券取引所2部(大証2部)の銘柄』
- ◆『申込単位が10株~1,000株単位の銘柄』
- ◆『名古屋証券取引所(名証)の銘柄』
- ◆『銀行や証券会社の銘柄』
- ◆『資金調達額が90億円以上の銘柄』

「儲かりそうな銘柄」

- ◆『申込単位が1株単位の銘柄』
- ◆『公開株数が少ない銘柄』
- ◆『公募価格の高い銘柄』
- ◆『今、注目されている銘柄(業種)』

絶対では、ありませんが、以上を参考に銘柄を見つけてください。

●オプション取引口座

まず、オプションの取引口座を選ぶにあたっての条件です。
今は意味がわからなくても、取引するにあたっての条件を以下に列記します。

1. インターネットで取引できる。
2. オプションの取引手数料が安い。
3. サポートが良い。
4. 必要証拠金が適切(資金効率)
5. 取引ツールが充実している。
6. 逆指値注文ができる。(リスクを減らす為)

ちなみに口座開設、口座維持費用はかかりません。

では、条件を満たしているオプション取引に適した証券会社です。

■[ひまわり証券株式会社](#)

ここは、日経オプションをメインにしている証券会社です。
現物は、ネット取引ができない等の不便があります。
日経オプションをメインにしている会社だけあってかなり力を入れています。
買い建てだけでなく、「売り建て」も可能です。

【日経 225mini】1枚あたり片道 210円(デイトレードは決済手数料無料)

※デイトレードの場合は実質片道手数料が”105円”となります。

【日経 225 先物】1枚あたり片道 1,890円(デイトレードは決済手数料無料)

※デイトレードの場合は実質片道手数料が”945円”となります。

【日経 225 オプション】約定代金×0.525%

(デイトレードは決済手数料無料・下限手数料なし)

証拠金の計算はSPAN方式・・・当たり前です。

サポートが一番充実しています。

業界で最も評価されているといっても過言ではないでしょう。

■[E*トレード証券](#)

ここは、信用取引の金利と手数料が安い証券会社です。
現物株もここに集めといて、証拠金として使うとき便利です。
また、条件も満たしています。

かつてのDLJダイレクトMarketSpeedを継承している HYPER E*TRADE のトレード画面は圧巻です。

最低手数料 800 円(税込 840 円)売買代金の 0.7%(税込 0.735%)
証拠金の計算はSPAN方式
最低必要証拠金0円
ただ、オプション取引のサポートがあまり充実していません。

■ [트레이ダーズ証券](#)

ここも、現物株には力を入れていませんが、
オプション、外貨証拠金取引がメインです。

最低手数料は、約定代金の0.735%(税込)最低手数料735円(税込)・・・安いです。
証拠金の計算はSPAN方式・・・当たり前です。
取引期間に応じて、手数料が最大で0.7%まで安くなります。
iモードで取引可能。
サポートも充実。
しかし、最低証拠金は100万円です。

とりあえず、仮想取引で値動きを見たい方はこちら。

↓↓

[FXシミュレーションゲーム『NetForexダービー』【無料】](#)です。

●FX外貨証拠金取引口座

まず、FX外貨証拠金取引口座を選ぶ際の条件です。

1. レートが妥当。(手数料が安くても、比較しづらい、レートが悪いFX会社もあります。)
2. 手数料が妥当。
3. 2wayで表示されている。(売りも買いも同時に表示している。)同時に表示すると、裏でサヤを抜かれることはありません。
4. 潰れない。・・・今年の法改正でかなり淘汰されました。
5. 外貨の現受ができる。
6. 外貨の国内送金手数料が妥当。
7. 取引通貨単位が小さい。(資金が無くても細かく取引できます。)

では、FX外貨証拠金取引口座です。

■「外為どっとコム」オンライン口座開設(旧オリエントトラディション)

預かり保証金残高、口座数、いずれも業界1位。

ここは、FXの黎明期からありますが、投資家の為に先駆的にいろいろサービスを改善してきました。

外為ドットコムが最初に始めたサービスというのはけっこうあります。

新規建手数料 500円(\$1万通貨単位)

決済手数料 500円(\$1万通貨単位)デイトレは無料

\$1000通貨単位の取引可能(これが一番のお気に入り)

信用面では、メイタトラディション、オリエント貿易の共同出資会社で両社ともけっこう信用あります。

レート、スプレッド、2way表示など、他の点も妥当だと思います。

とりあえず、仮想取引で値動きを見たい方はこちら。

↓↓

[バーチャルFX](#)(無料です)

■[FX-REAL](#)

ここも、手数料、取引システム、チャート、どれも良いです。
また、なんと言っても口座開設するだけで、キャッシュバックがあります。

新規口座開設で VISA ギフト券プレゼントキャンペーン！！

手数料ゼロ円で、さらに

『2007年6月まで、毎月もらえる、毎月最大150,000円分をゲット』

期間:2007年4月2日(月)~2007年6月29日(金)(当日入金確認迄)

内容:毎月のお取引量によります(決済は含みません)。

また、取引量の繰越はできません。

ギフト券の発送は、月末締め翌月末を予定。

Aコース	10万通貨以上のお取引	クオカード	1,000円分
Bコース	30万通貨以上のお取引	VISA ギフト券	3,000円分
Cコース	50万通貨以上のお取引	VISA ギフト券	10,000円分
Dコース	100万通貨以上のお取引	VISA ギフト券	15,000円分
Eコース	200万通貨以上のお取引	VISA ギフト券	20,000円分
Fコース	1,000万通貨以上のお取引	VISA ギフト券	50,000円分

(例)

4月のお取引量 100万通貨以上 VISA ギフト券15,000円分

5月のお取引量 200万通貨以上 VISA ギフト券20,000円分

6月のお取引量 1000万通貨以上 VISA ギフト券50,000円分

3ヶ月間で VISA ギフト券85,000円分！！

(最大150,000円まで)

口座開設は、どこも無料です。

とりあえず、開設して、使い勝手をいろいろ比較してみるのも手です。

それぞれ提供している情報が違うので、情報収集のみに利用するのもいいでしょう。